これからの半導体産業を強くするための方策

～研究・教育・ビジネスの観点から～

主催：国立大学法人大阪大学
共催：大阪大学F3Dコンソーシアム
SEMI ジャパン
一般社団法人エレクトロニクス実装学会関西支部
後援：一般財団法人大阪大学産業科学研究協会

2023年6月18日［日］
13:30 - 17:00

場所：高槻現代劇場2階展示室 1・2

※SEMIジャパン主催の学生向けイベント「インターンシップ合同説明会」(3階)と同時開催
https://www.semijapanwfd.org/internship.html

会場HP https://www.takatsuki-bsj.jp/theater/
アクセス https://www.takatsuki-bsj.jp/theater/access/index.html

参加費：無料（一般公開）　**定員：200名**（事前登録制）

ご登録はこちらから
https://00m.in/4Z7UN
※事前登録制です。定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ先
大阪大学産業科学研究所 フレキシブル3D実装協働研究所
MAIL f3d@sanken.osaka-u.ac.jp

2022年11月に先端半導体の国産化に向けて、(株)Rapidusが設立され、次世代半導体研究を行う組織として「最先端半導体技術センター（LSTC）」が立ち上がりました。半導体産業では世界の中での競争に勝たなければ意味がありません。
そのためには産官学が連携して、競争力を高めていくことが不可欠になります。そのためには利益を上げ、先行投資を行い、イノベーションを創出し続けることが必要となりますが、そのためには半導体産業に適した企業文化を築くことが重要となります。
今回のシンポジウムでは、半導体産業の活性化には何が必要になるのか、研究開発から人材育成、企業経営の視点で議論を深めたいと思います。

PROGRAM

13:30-13:40
主催者挨拶
尾上 孝雄
大阪大学理事・副学長

来賓挨拶
宮部 義幸
パナソニック ホールディングス株式会社 取締役 副社長執行役員

13:40-14:20
天野 浩
名古屋大学
2030年以降の日本の半導体業界を背負う若手研究者に向けて

14:20-15:00
常石 哲男
前東京エレクトロン会長／東京エレクトロン デバイス株式会社
この50年の半導体産業界の成長と栄枯盛衰の歴史から何を学び、これからの日本半導体はどうあるべきかを考える

15:00-15:40
鈴木 寛
元文部科学副大臣／東京大学・慶應義塾大学
若手研究者を育てる教育のあり方とは

16:00-17:00
パネル討論
［司会］
森 勇介 | 大阪大学
西川 宏 | 大阪大学
［パネリスト］
天野 浩 | 名古屋大学
常石 哲男 | 東京エレクトロン デバイス株式会社
鈴木 寛 | 元文部科学副大臣／東京大学・慶應義塾大学
宮部 義幸 | パナソニック ホールディングス株式会社
菅沼 克昭 | 大阪大学

17:00
閉会の挨拶
菅沼 克昭
大阪大学